

vol.3  
テーマ

地域 × 大学  
— 情報学の理論と  
地域での実践 —

日時  
2018年11月29日(木)  
18:30~20:30 (18:15~受付)

会場 市民交流プラザふくちやま  
(福知山駅北口前) 3F 視聴覚室  
〒620-0045 福知山市駅前町 400 番地

第1部

話がわかるコンピュータ  
— 音声認識と会話ロボットの最前線 —

音声で会話ができるコンピュータやロボットは以前まではSFの世界でしたが、スマートフォンアシスタントやスマートスピーカなどで身近なものになりました。また、国会(衆議院)では2011年から会議録の作成に自動音声認識が使われています。このような技術の展開を概観しながら、人間レベルに近い会話能力を持つロボットの研究開発について紹介します。



講師

京都大学 情報学研究科  
教授 河原 達也

講師プロフィール

大学院生の時から、音声情報処理、特に音声認識及び対話システムに関する研究に従事。主著に「音声認識システム」[音声対話システム](いずれもオーム社)。IEEE Fellow、情報処理学会、日本音響学会、電子情報通信学会、人工知能学会、言語処理学会 各会員 日本学術会議連携会員



講師

福知山公立大学地域経営学部  
教授 山田 篤

講師プロフィール

日本語などの自然言語やXMLなどのコンピュータ言語を扱う言語処理に関する研究に従事。形態素解析用電子化辞書UniDicの開発に参加。主著に「オントロジ技術入門」(東京電機大学出版局)。日本認知科学会会員。

第2部

話がわかるコンピュータ  
— 音声対話のための言語処理 —

我々の日常生活において、これまでは人間が話す相手は人間でしたが、電話を用いた自動音声応答(IVR)やスマートスピーカ、愛玩ロボットなどにより、人間がコンピュータ相手に話すことが当たり前になってきています。このようなシステムがどのような仕組みで人間の話し言葉を理解し応答をしているのかを概観し、今後の地域での取り組みの可能性を探っていきます。

申し込み・お問合せ

申込みの際は氏名・住所・連絡先をお伝え下さい

入場無料 / 定員 40 名

福知山公立大学 北近畿地域連携センター

TEL : 0773-24-7151 FAX : 0773-24-7152

Email : kita-re@fukuchiyama.ac.jp

〒620-0886

京都府福知山市字堀 3370

福知山公立大学 2号館 1階

Kita-re

次回の予告

第4回 福知山公立大学公開講座

地域 × 大学 — 多文化共生の理論と地域での実践 —  
2018年12月10日(月) 18:30 ~ 20:30

第一部 講演テーマ：フランスにおける多文化共生  
講師：関西学院大学 社会学部 教授 鳥羽 美鈴

第二部 講演テーマ：フィンランドにおける多文化共生と公共図書館  
講師：福知山公立大学地域経営学部 准教授 大谷 杏